

--	--	--	--

## ■ 経営研究講座

## 事例にみる私立中・高校の経営・組織戦略

## ■ 日時・会場

【大阪】平成29年7月4日(火)大阪ガーデンパレス

【東京】平成29年7月11日(火)東京ガーデンパレス

各1:00 P.M. ~ 4:15 P.M.

(会場は、大阪・東京いずれかご都合のよい方をお選び下さい。)

## ■ 講師 (大阪・東京 両会場とも)

鳥越 政晴 氏

サレジオ学院中学校・高等学校  
校長

太田 明弘 氏

学校法人借星学園  
大阪借星学園高等学校 理事長

## ■ 主催



## 本セミナーの概要

私立中・高校が定員確保に頭を悩ませる中、公立校では中高一貫校の開設が進み、進学実績等でその存在感を高めるなど、生徒獲得競争は年々激化しています。こうした厳しい競争に打ち勝っていくためには、私学各校はそれぞれの理念に基づいた教育の充実とそれを実現するための組織改革など、様々な変革が急務な課題となっております。

そこで本セミナーでは、鳥越・太田両講師より学園での改革の取り組みをご紹介いただき、これからの私立中・高校の経営のあり方について検討してまいります。

私学理事者をはじめ管理職の皆様の多数ご参加をお待ち申しあげております。

## 申込要領

■ 申込方法 本会ホームページ (<http://sikeiken.or.jp/>) の「セミナー申込フォーム」からお申込みいただくか、Eメールに必要事項(参加日、学園名、住所、参加者の役職、氏名)をご記入のうえ、お申込み下さい。  
※申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報は、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

■ 参加料 本会の会員は、大阪・東京いずれかご1名様のみ無料です。ただし、追加ご1名様の参加料は5,400円です(消費税込)。なお、追加参加料は、銀行振込でセミナー開催日前までにお納め下さい。

● 振込銀行

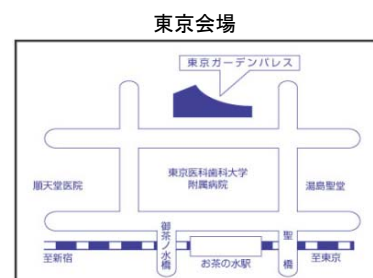
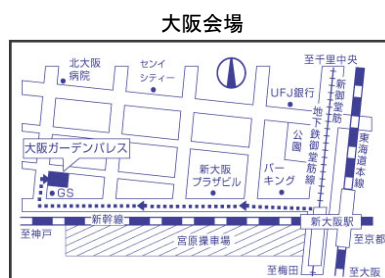
三菱東京UFJ銀行	大阪駅前支店	(当座 No. 0120188)
三井住友銀行	梅田支店	(普通 No. 5815022)
みずほ銀行	梅田支店	(普通 No. 1277449)

● 口座名  
公益社団法人 私学経営研究会

■ お問い合わせ先 公益社団法人 私学経営研究会 事務局  
☎ 533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目21番33号 俵ビル3階  
TEL. 06-6321-2666 / FAX. 06-6321-3207  
E-mail: skkseminar@sikeiken.or.jp

■ 大阪会場 大阪ガーデンパレス  
☎ 532-0004  
大阪市淀川区西宮原1-3-35  
TEL. 06-6396-6211

■ 東京会場 東京ガーデンパレス  
☎ 113-0034  
東京都文京区湯島1-7-5  
TEL. 03-3813-6211



■ P.M. 1:00 ~ 2:30

## 教育改革と建学の精神 -原点回帰への道のり-

講師 鳥越 政晴氏

1. チームワークを醸し出す精神性としての「建学の精神」
  - (1) 教職員を束ねる精神性としての建学の精神
  - (2) サレジオ学院の建学の精神
  - (3) 校内での日常の風景
2. 教育改革と建学の精神
  - (1) 学校を取り巻く現状
  - (2) 文科省の教育改革は重荷？チャンス？
  - (3) 教育改革を原点回帰に向けるディプロマポリシーとしての建学の精神
3. 大学での教職課程の授業を通して感じること
  - (4) 建学の精神を教育実践に生かすためのいくつかの方策
    - ① 総合的探求の時間
    - ② ループリック
  - (5) 建学の精神とチームワークの醸造
  - (6) とはいえ原点回帰への道は紆余曲折

■ P.M. 2:45 ~ 4:15

## 校塾連携による学校改革の歩みと成果 -マーケットに支持される学校づくりを推進-

講師 太田 明弘氏

1. 本校の歴史と経営危機
  - (1) 公立高に行けない生徒の受け皿校に長年甘んじてきた本校教育が招いた生徒募集難
  - (2) 人件費率が100%超となった経営危機と組合との対立
  - (3) 狭い敷地と校舎ほか教育施設の老朽化
2. 理事長就任と学校改革に向けた取り組み
  - (1) 私心なき学校改革への決意と教職員とのミッション共有
  - (2) 希望退職を募り、教職員の若返り化と理事会との一体化を促進
  - (3) 新校長の招聘と三役の結束
  - (4) 校塾連携という改革プログラム
  - (5) 生徒・保護者の満足度を高めるための教育インフラの整備に着手
3. 本校教育の特長の見える化と充実化促進
  - (1) 校名変更と本校教育の理念の明確化
  - (2) スポーツ・進学並進教育を充実させるための取り組み
  - (3) 生徒本位の学校運営を徹底化
  - (4) 就業規則、給与規程の整備と教職員のモチベーションアップ策
4. 学校改革の成果と現状
  - (1) 生徒数は改革初年度より毎年増加し、経営指標も大きく改善
  - (2) 大学進学実績は直近三か年で大きく向上。大学進学率も伸びる
  - (3) 硬式野球部の夏の甲子園出場はじめスポーツ教育の充実化が進む
  - (4) 理事会と教職員の一体化が進み、学校運営のムードが好転
  - (5) 中期生徒数目標と国公立、関関同立合格実績向上を目指して

### 講師紹介

とりごえ まさはる  
鳥越 政晴氏

サレジオ学院中学校・高等学校  
校長

1961年生まれ。1985年上智大学文学部卒業。1988年上智大学神学部卒業。1992年The Pontifical College Josephinum卒業(Master of Divinity、同時にMethodist Theological school in Ohio M.A. in Christian educationを取得)。

1993年よりサレジオ学院中学校・高等学校に奉職、2010年同校校長に就任、現在に至る。

おおた あきひろ  
太田 明弘氏

学校法人偕星学園  
大阪偕星学園高等学校  
理事長

1954年生まれ。1976年3月立命館大学経済学部卒業。学習塾での勤務の後、1982年7月開成教育セミナーを豊中市に設立。1987年1月(株)成学社を設立し、代表取締役就任(現任)。2010年1月学校法人偕星学園 大阪偕星学園高等学校学院長に就任、同年11月同学園理事長に就任、現在に至る。

その他、(株)ニューウェーブ代表取締役、(株)アプリス取締役、学校法人立命館評議員、(一社)日本青少年育成協会理事、(公財)海堀奨学会評議員を兼務。